



▲岡田風原氷柱群 名地本 高尾寺支部 伊壁 孝彦

CONTENTS

- 2 新年ご挨拶
 謹賀新年 東海鉄道OB会 会長 坪内 良人
 新年を迎えるにあたり
 東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 丹羽 俊介
- 4 法人会員新年挨拶
- 6 地本・支部だより
- 日本鉄道OB会連合会が全国大会開催
 東海鉄道OB会 事務局
 - 上伊那支部の支部活動(新規加入、親睦会、情報誌)
 名古屋地本 上伊那支部 日向 聖一
 - 「冷道列車」に感動!
 名古屋地本 半田支部 仲川 保博
 - 「秋の味覚ぶどう狩り」開催
 東海大阪地方本部 事務局
 - リニア・鉄道館でのボランティア
 名古屋地方本部 事務局
 - 新規OB会入会者の紹介・道徳者氏名

10 JR東海トピックス

13 東海鉄道OB会 会員優待情報

14 社宅・寮管理人募集!!

15 文芸

編集後記

謹賀新年



東海鉄道OB会 会長
坪内 良人



東海鉄道OB会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。ご家族の皆様と共に、お揃いで良い年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて昨年のOB会の活動は、すっかりコロナ禍前のレベルにまで回復し、各地で活発な活動が展開されました。ほとんど全ての支部で総会が開催され、旅行会や同好の集まりが活発に開催されるとともに、清掃活動などのボランティア活動も定期的に行われるなど、嬉しい1年となりました。OB会の運営にご尽力頂いた地方本部、支部の役員の皆様に、感謝申し上げます。

また1月に発生した能登半島地震により被災された金沢支部(JR西日本OB会)と新潟支部(JR東日本OB会)の会員に対し、皆様からお預かりした義援金を寄付することが出来ました。被災された皆様にお見舞い申し上げるとともに、鉄道員仲間としての絆を再認識することが出来ました。皆様のご協力に感謝いたします。

このように活動全般を振り返りますと、OB会活動はもとより、皆様が本当に楽しく活力を持って日々を過ごしておられることを感じます。つまり、退職した後も様々なことにチャレンジされて、成果を出しておられることで、若さが保たれてい

ます。結果的に、健康寿命を伸ばしておられるのではないのでしょうか？

庭木の剪定部門でOB会連合会会長表彰を受けになったり、書道にチャレンジして日展に入選されたりした会員もおられました。ご本人からお話を伺うと本当に素晴らしい活躍です。OB会には、こうした優れた方がたくさんおられ、多士済々です。OB会としてもこうした方々の活動をご紹介し、OB会活動の活性化の起爆剤になって頂けないかと期待しています。

今年のOB会活動ですが、引き続き楽しく活発な活動をしていきたいと考えております。昔同じ釜の飯を食った仲間同士でスポーツに興じたり、旅行会やサークル活動で楽しい時間を共に過ごしたいものです。昨年も申し上げましたが、そういった機会には是非ご家族もお誘い頂いて、楽しんで頂ければと思います。またお一人お一人のご趣味を深められ、それがやりがいにつながり、さらに同好の士を求めてOB会にもフィードバックしていただけるとありがたく思います。

今年もご健康に留意され楽しくお過ごしください。多くの機会に皆様にお会いできることを楽しみにしながら、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎えるにあたり



東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長
丹羽 俊介

あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。OB会の皆様におかれましては、日頃より、当社に対する幅広いご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、安全の確保を最優先に、サービスの一層の充実、社員の仕事遂行能力の向上、設備の強化に取り組みました。その上で、ICT等の最新の技術を活用して効率的な業務執行体制を構築する「業務改革」と新しい発想による「収益の拡大」の2つを柱とした経営体制の再強化に取り組みました。

東海道新幹線については、「のぞみ」2本ダイヤを活用して、需要にあわせて弾力的な列車設定を行い、また、N700Sの投入、地震対策、大規模改修工事等を進めました。在来線については、「しなの」、「ひだ」等の特急列車について、需要にあわせて弾力的な増発や増発を行い、また、通勤型電車315系の投入を進め、これまで投入してきた名古屋地区に加えて、静岡地区にも投入しました。

営業施策については、「EXサービス」について、「EX旅パック」や「EX旅先予約」、最大1年先の指定席の予約が可能なサービス等を活用して、ご利用の拡大を図りました。また、東海道新幹線開業60周年にあたり、記念企画を実施しました。

中央新幹線については、都市部トンネル、山岳トンネル、駅等の各種工事を精力的に進め、第一首都圏トンネル横谷谷工区及び東百合丘工区では、本格的な掘進を開始しました。また、南アルプストンネル静岡工区については、トンネル掘削工事の早期着手に向け、静岡県等と対話を重ねました。

高速鉄道システムの海外展開については、米国における高速鉄道プロジェクトについて取り組みました。また、台湾高速鉄道について技術コンサルティングを進めるとともに、N700Sをベースとした新型車両調達に関する技術コンサルティング契約を新たに締結しました。

鉄道以外の事業については、グループ共通ポイントサービス「TOKAI STATION POINT」について、駅売店等を対象施設に追加するなど利便性の向上を図りました。また、中央新幹線神奈川県駅（仮称）付近で、神奈川県・相模原市等と連携し、イノベーション創出促進拠点「FUN+TECH LABO」の運営を開始しました。

当社を取り巻く経営環境は大きく、速く、変化しています。こうした変化を的確に捉えながら、さらに強靱な経営基盤を持つ会社にするべく、引き続き、経営体制の再強化という進化・変革にグループ会社を含む社員が一丸となって果敢に挑戦していく考えです。そのため、迎えた2025年も、安全を最優先として、諸施策を力強く進めます。

まず、鉄道事業については、災害対策をはじめとした安全対策を着実に進めます。新幹線では、N700Sの投入や車内のビジネス環境整備等に継続して取り組み、在来線では、名古屋駅の中央本線ホームへの可動柵設置工事を進めるとともに、引き続き315系の投入を進めます。

営業施策については、「EXサービス」で、プラン・コンテンツをさらに充実させてご利用シーンを広げることで、ご利用の拡大を進めます。

中央新幹線については、引き続き「工事の安全」「環境の保全」「地域との連携」を重視しながら、早期の開業を目指して全力で取り組みます。

鉄道以外の事業については、引き続き駅営業施設のリニューアルを進めるとともに、本年夏に開業予定の「コートヤード・バイマリオット京都四条丸」をはじめとする新規ホテル開発等、事業拡大に果敢に挑戦します。

このように当社は、「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」という経営理念をより高いレベルで実現させ、すべてのステークホルダーの皆様からの信頼を高めて持続的な成長を目指していく所存です。

本年も皆様のご健勝を心からお祈りし、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。本年も、東海鉄道OB会の皆様のご健勝・ご活躍をお祈りするとともに、皆さまのご期待に応えられるよう一層の努力を続けてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます

東京ステーション開発株

代表取締役社長
宇田川 享

新横浜ステーション開発株

代表取締役社長
松尾 啓史

ジェイアール東海静岡開発株

代表取締役社長
武 慎一

静岡ターミナル開発株

代表取締役社長
竹中 正俊

浜松ターミナル開発株

代表取締役社長
岡本 志都子

豊橋ステーションビル株

代表取締役社長
吉村 伸一

ジェイアールセントラルビル株

代表取締役社長
栗山 芳樹

名古屋ステーション開発株

代表取締役社長
伊藤 裕次

ジェイアール東海関西開発株

代表取締役社長
山本 雅弘

ジェイアール東海不動産株

代表取締役社長
谷津 剛也

ジェイアール東海商事株

代表取締役社長
稲葉 秀夫

株ジェイアール東海高島屋

代表取締役社長
栗野 光章

株JR東海リテイリング・プラス

代表取締役社長
小林 創

ジェイアール東海フードサービス株

代表取締役社長
岩下 賢一

株ジェイアール東海ホテルズ

代表取締役社長
伊藤 彰彦

株ジェイアール東海ツアーズ

代表取締役社長
杉浦 雅也

株JR東海エージェンシー

代表取締役社長
佐藤 一哉

株 ウェッジ

代表取締役社長
江尻 良

ジェイアール東海バス株

代表取締役社長
小笠原 均

株JR東海交通事業

代表取締役社長
臼井 謙司

ジェイアール東海物流株

代表取締役社長
須藤 正文

ジェイアール東海建設株

代表取締役社長
本田 敦

ジェイアール東海コンサルタンツ株

代表取締役社長
岩田 眞

日本車輛製造株

代表取締役社長
田中 守

新生テクノス株

代表取締役社長
森 厚人

新幹線エンジニアリング株

代表取締役社長
伊藤 將利

東海交通機械株

代表取締役社長
上野 雅之

(順不同)

日本機械保線(株)

代表取締役社長
内田 吉彦

中央リネンサプライ(株)

代表取締役社長
清崎 恭行

ジェイアール東海情報システム(株)

代表取締役社長
岡嶋 達也

ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株)

代表取締役社長
山崎 泰

JR東海財務マネジメント(株)

代表取締役社長
山口 孝夫

中部土地調査(株)

代表取締役社長
柴田 洋三

新幹線メンテナンス東海(株)

代表取締役社長
大山 隆幸

東海整備(株)

代表取締役社長
竹内 高志

セントラルメンテナンス(株)

代表取締役社長
古橋 智久

株関西新幹線サービック

代表取締役社長
小松 修治

双葉鉄道工業(株)

代表取締役社長
松岡 道洋

シーエヌ建設(株)

代表取締役社長
井上 陽一

株全日警

代表取締役社長
片岡 由文

株鉄友社

代表取締役社長
高山 光

株名古屋鉄友社

代表取締役社長
平野 正敏

名工建設(株)

代表取締役社長
松野 篤二

日本貨物鉄道(株)

執行役員 東海支社長
小山 靖仁

アイワ電設開発(株)

代表取締役社長
原 修次

東邦電気工業(株)

代表取締役社長
小保方 剛



日本鉄道OB会連合会が全国大会開催

東海鉄道OB会 事務局

10月17日、日本鉄道OB会連合会の第20回全国大会が、東京・飯田橋のホテル・メトロポリタン・エンドモントで開催されました。大会にはOB会役員、評議員（JRグループ各社役員）、来賓、各鉄道OB会から約120名が出席しました。

会の冒頭では、出席者全員で物故者に対する黙祷を行い追悼の意を捧げた後、中村会長の挨拶、来賓のご紹介、各表彰状の授与（特別功労章及びインストラクター表彰）を行いました。

中村会長からは、会員数（約7万人）が減少しており、OB会組織を将来にわたって存続させていくためにも新規会員の獲得が不可欠であることを強調され、近く訪れるJR廃止以降に採用された親役社員の出陣を見送った送迎活動が求めました。

また、元国鉄総裁・十河信二と妻・キクを主人公としたNHK朝の連続テレビ小説放談実録に向けた署名協力は、地元を含めて約10万筆が集まる中、OB会だけで1万7000筆が寄せられたことを報告し、今後も積極的に活動していく考えを示しました。

表彰式では、長年にわたりOB会活動に尽力された16人の特別功労章、趣味を活かし、活動を通じて地域に貢献された8人のインストラクターが表彰され、東海鉄道OB会からは、



全国大会に参加した皆さん（前列左側3人目から、中川氏、佐野氏、中川氏）

特別功労章は中川氏と佐野氏、インストラクター（庭木勘定）は中川氏が受賞しました。

また、今年の元旦に発生した「令和6年能登半島地震」で被災した西日本鉄道OB会金沢地方本部、東日本鉄道OB会新潟地方本部の会員に対する義援金の目録贈呈も行われました。

（特別功労章）

名古屋地方本部 中村支部 中川 正幸

静岡地方本部 静岡支部 佐野 恵之助

（インストラクター）

静岡地方本部 島田支部 中川 洋和

上伊那支部の支部活動（新規加入、親睦会、情報誌）

名古屋地本 上伊那支部 日向 聖一

上伊那支部も他支部と同様に会員数の減少が激しく、存続が難しい状況となっており、2024年の目標「新規加入者の勧誘5名」「親睦会の開催年4回」「情報誌の発行年4回」の3項目を掲げて取り組む計画としました。

第一の目標の「新規加入者の勧誘5名」は、以前から人数的に支部の存続には無理があり、他支部との統合しかないという消極的な話しかありませんでしたので、目標を新規加入5名とし、電話や家庭に何人中、1月には5名の加入ができました。更に5名を目標におき、同様に脱得する中で新年度が始まる4月までに合計10名の仲間が加入し、4月に歓迎会を開催しました。

次に第二の目標の「親睦会の開催年4回」は、支部内を4ブロックに分け、各ブロックで1回を計画しました。8月までにマレットゴルフ等で2回開催し、9月には初めての試みで「そば打ち体験」を行い、また飯田支部との交流会も開催しました。10月には「伊那松島運輸区祭り」の見学と食会を行いました。親睦会では、「やあ！久しぶり、何かいや何年ぶり」「体調はどう、医者通いで忙しくて」等々悪い出題に花がさいています。

第三の目標の「情報誌の発行年4回」は、会員の加入状況、レクリエーションや親睦会の開催状況等を支部の情報誌



▲支部活動の様子

「かみい」に掲載し8月末までに5回発行し、支部の活動状況を周知しました。

親睦会では、「楽しかった」「今までにない計画を有難う」と声をかけていただきました。会員の皆さんが元気でおられる秘訣は睡眠・食事・運動そして人と話すことだと思います。今後多少でも多くの会員が参加していただけるよう、レクリエーションや親睦会を定期的に開催し、元気に顔を合わせる機会を計画したいと思います。

「冷酒列車」に感動!

名古屋地本 半田支部 仲川 保博

猛暑が連続していた8月下旬、支部「夏季・日帰り旅行」として、納涼「冷酒列車」(明知鉄道)に、都合のついた酒好き仲間8名で「青空さびが」を片手に、恵那まで出掛けました。皆さん、久しぶりの遠出に、嬉しくウキウキと気持ちが若返り会話も弾みました。

例年、春は「桜のバス旅行」でありましたが、コロナ禍以降中止しており、今回、身近な鉄道の「グルメ列車」を利用することになりました。

恵那駅では、「寒天」ヘッドマークを取り付けた急行「大正ロマン号」が入線し、一般車両の他、「寒天列車」、「冷酒列車」の3両編成の列車でした。

車内は、ロングシートで夫婦連れ等満席で、長テーブルに山岡駅「かんでんかん」の10品の料理と岩村醸造の「女城主」の2銘柄、極楽樹(金線切符等刻印)が配列され、見た目にも楽しみになります。

列車は進行し、アテンダントの音頭で、木目の香りがする極楽樹に酒をつぎ、車両全員で乾杯となり恵那駅、こんなにすぐ等地元特産の料理と、冷えた辛口・純米酒が舌にからみ、大いに酒が進み仲間も笑顔一杯でした。

車窓からの、穏やかな岩村盆地の中、稲穂が実り白壁と農家が点在する美しい景色も眺め、明智駅まであっという間の一時でした。

当日は、明智駅構内で汽笛を鳴らし走行する蒸気機関車



▲冷酒列車に参加した皆さん

(C12)の「SLミニ体験運転」や岩村駅「腕木式信号機操作体験」等も行われており、明知鉄道の皆さまが英知を集め、地域とともに「魅力ある鉄道」に向け懸命に努力されている姿に感動しました。

帰路、岩村の酒蔵を目指し、少々坂道の商家の町並みを散策しました。酒の酔いも手伝い時間がかかりましたが、ミニ酒樽を手にすることができた酷暑の中の一日でした。

組 併 列 車 旅 集 仲 間 が 舌 鼓 杉 本 幸 雄

「秋の味覚ぶどう狩り」開催

東海大阪地方本部 事務局

9月13日、秋のレクリエーションで毎年訪れている千寿園園でのぶどう狩りを開催しました。今年は、熱中症警戒アラートが頻繁に発表されるなど猛暑が続く、当日も真夏のような気候の中、46名の方にご参加いただき開催しました。

「千寿園」は、9月1日にぶどう狩りをオープンし、私たちが訪れたときは、少しぶどうの種類も減っていましたが、ぶどう園の方から「日を増すごとにぶどうの糖度が高くなります」と説明を受け、皆さんワクワクしながらシャインマスカットなど被せてある袋の上から手触りで選り取りながら摘み取っていました。毎年「秋の味覚ぶどう狩り」を楽しみにされている方もおられ、ご家族へのお土産に持ち帰る方が多く、中には13房のシャインマスカットを摘み取り、ご家族や友人への贈り物とされている方もいました。

ぶどう狩りを終えたあとは、涼しい食事会場に移動し、皆さん思い思いのテーブルに座り、山本本部長の挨拶と音頭で



▲ぶどう狩りに参加した皆さん



ビールやウーロン茶を片手に乾杯しました。1年ぶりに会う方もおられ、美味しいすき焼きを食べ、お酒を飲みながらお互いの近況を語り合い、それぞれが楽しいひと時を過ごされました。

リニア・鉄道館でのボランティア

名古屋地方本部 事務局

OB会としてボランティア活動は、JR東海のさわやかフォーキング時の交通整理・案内誘導、無人駅の清掃、SLやラッセル車の清掃等を支部単位で実施し、JR東海や地域との一体感や繋がりを一層高めています。OB会員の鉄道経験や趣味を活かしたボランティア活動として、JR東海とさらなる一体感の醸成に向けて、初めて、リニア・鉄道館でのボランティアを試行する運びとなりました。

リニア・鉄道館は2011(平成23)年3月14日にオープンし、歴代の新幹線を中心に在来線から超電導リニアまで、各時代の「夢」を乗せて駆け抜けてきた実物の鉄道車両を一同に集め、高速鉄道技術の進歩をテーマに、鉄道の歴史、私たちの生活や社会との関わり、しみや最新の技術体験しながら、小さなお子さまから大人の方まで、楽しく学ぶことができるミュージアムです。

ボランティアの内容は、一回あたり約60分のガイドツアーで、用意された原稿をもとに、シンボル展示⇒車両展示⇒鉄道の仕組み展示⇒超電導リニア展示⇒ジオラマの順に、これまでのOB会員それぞれの鉄道経験を踏まえての案内を行うものとなりました。複数の支部にボランティアの募集をしたところ、名古屋運輸車両支部2名、名古屋工場支部2名の計4名の参加となりました。

リニア・鉄道館は、7月24日から9月23日まで、「きかんしゃトーマス」とのコラボレーションイベントが開催され、多くの来場者が見込まれるこの期間の土曜・日曜日の内、8月18日(日)、8月24日(土)、8月25日(日)、8月31日(土)の4日間で、各日2名体制でボランティアを行うこととなり、7月末にリニア・鉄道館で下見と打合せを行いました。

館内の入口ゲート前に「JR東海OBのボランティアガイド」の看板を掲げ、専用のビブスを着用して、10時30分から15時まで申し込まれたお客さまに対してツアーを行うこととなりました。



JR東海OBのボランティアガイド

これまで多く、鉄道関係に関わってきた人たちが、自らの経験を活かして、他館のガイドをいたします。駅内外の清掃活動や、展示物の点検など、館内のある方々にはお役に立ちます。お申し込みください。

●活動時間: 10:30-14:00

●1回あたり約60分(1時間)

※予約の都合上、ツアー参加の人数は、

シンボル展示室・車両展示室・ジオラマ

展示室の順に約60分・超電導リニア展示室・

ジオラマ



8月18日(日)、24日(土)は、名古屋運輸車両支部の守田氏と岩崎氏に対応しました。18日はご夫婦の1組のみの対応で、奥さまが鉄道好きでもあり、ツアーガイド時間が90分かかりました。その後、入口で声掛けを行っても依頼が無いため、24日は、看板に集合時間を明記し、館内放送を追加して行いましたが、1組のみの対応となりました。

8月25日(日)、31日(土)は、名古屋工場支部の田淵氏と山口氏に対応しました。25日は、館内放送の効果と田淵さんの積極的な声掛けもあり、5組10名の対応となりました。31日も予定していましたが、台風10号の影響で中止となってしまいました。

リニア・鉄道館のツアーガイドのボランティア試行は、3日間と短い期間でしたが、現職時の経験を活かしての活動で、支部間の交流も含めて実施できました。後日、ボランティア4名に、次回も協力していただけるか、今後をツアーガイドを行うにあたって改善点はあるか等のアンケートを行いました。全員が次回も協力しますとの意見をいただきました。今後も、より幅広くJR東海や地域の活動に参加してボランティアを行い、一体感を一層高めていきたいと思ひます。



▲守田氏、ツアーに参加したご夫婦、岩崎氏



▲山口氏、田淵氏

新規OB会入会者の紹介

(令和6年4月から令和6年9月まで)

地方本部名	支 部 名	会員種別	氏 名	年齢
東海東京	施設	普通	神田 仁	60
東海東京	施設	普通	原 恒雄	80
東海東京	施設	普通	上田 勝也	64
東海東京	電気	普通	塚本 一馬	58
東海東京	電気	普通	森 厚人	58
静岡	御殿場・小山	遺族	堀内 秀子	78
静岡	清水	普通	小林 洋治	61
静岡	清水	普通	石切山 充	71
静岡	清水	遺族	大村 のぶ子	90
静岡	清水	遺族	草谷 愛子	86
静岡	静岡	普通	橘川 達彦	65
静岡	磐田	遺族	山野辺 君子	81
名古屋	飯田	普通	水野 忠明	73
名古屋	飯田	普通	熊谷 康則	77
名古屋	飯田	遺族	河合 あさ子	87
名古屋	上伊那	普通	山崎 博文	73
名古屋	上伊那	普通	山崎 照美	70
名古屋	上伊那	普通	中林 和重	76
名古屋	上伊那	普通	唐沢 作夫	74
名古屋	上伊那	普通	酒井 久	79
名古屋	上伊那	普通	丹羽 正一	78
名古屋	上伊那	普通	森本 芳行	76

地方本部名	支 部 名	会員種別	氏 名	年齢
名古屋	上伊那	普通	桃沢 務	73
名古屋	豊橋	普通	城所 史年	66
名古屋	豊橋	普通	中島 隆充	66
名古屋	三河	普通	谷津 剛也	57
名古屋	三河	普通	田口 尚	60
名古屋	名古屋東	普通	岡崎 達也	60
名古屋	新幹線名古屋施設	普通	井上 陽一	60
名古屋	岐阜	普通	川田 啓貴	55
名古屋	西濃	普通	林 秀雄	66
名古屋	岐阜工務局	普通	岩田 眞	76
名古屋	岐阜工務局	普通	長谷川 利男	74
東海大阪	運輸営業支部	普通	荒田 英之	61
東海大阪	運輸営業支部	普通	中川 征則	60
東海大阪	運輸営業支部	普通	北村 英夫	62
東海大阪	運輸営業支部	普通	谷口 嘉昭	60
東海大阪	運輸営業支部	普通	島田 典之	60
東海大阪	運輸営業支部	普通	福田 喜光	62
東海大阪	運輸営業支部	普通	黒台 健	61
東海大阪	車両支部	普通	森本 恵一郎	65
東海大阪	施設支部	普通	高橋 悟	63
東海大阪	施設支部	普通	栗本 寿	69

追悼者氏名

故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。(令和6年4月から令和6年9月まで)

地方本部名	支 部 名	会員種別	氏 名	年齢	死亡年月日
東海東京	運輸営業	普通	山口 輝一	83	R6.4.1
東海東京	運輸営業	普通	小野田 一弘	80	R6.7.23
東海東京	車両	普通	岸 善次	85	R6.4.2
静岡	御殿場・小山	遺族	鈴木 とし江	88	R6.4.1
静岡	御殿場・小山	遺族	勝俣 よし江	95	R6.4.6
静岡	御殿場・小山	普通	堀内 彰宏	83	R6.7.25
静岡	三島	普通	古瀬 重志	99	R6.5.17
静岡	富士	普通	渡辺 昇	94	R6.4.29
静岡	富士	遺族	伊東 いく江	94	R6.5.15
静岡	富士	普通	今村 旭	76	R6.6.16
静岡	富士	遺族	南防部 鈴乃	94	R6.9.2
静岡	身延	普通	鎌田 住男	97	R6.9.10
静岡	清水	普通	青池 英康	90	R6.5.6
静岡	清水	普通	草谷 治	89	R6.5.31
静岡	清水	普通	天野 久夫	90	R6.6.7
静岡	清水	普通	大村 禮通	96	R6.7.26
静岡	静岡	普通	登内 文雄	73	R6.7.5
静岡	焼津	普通	伊東 清	82	R6.6.5
静岡	焼津	普通	藤科 忠雄	92	R6.4.22
静岡	藤枝	普通	安田 勇	84	R6.4.11
静岡	藤枝	普通	朝倉 瑠	85	R6.6.22
静岡	袋井	普通	岡本 敏雄	86	R6.4.28
静岡	磐田	遺族	大庭 久子	93	R6.5.1
静岡	磐田	普通	山野辺 勝保	82	R6.5.24

地方本部名	支 部 名	会員種別	氏 名	年齢	死亡年月日
静岡	磐田	遺族	森本 つぎ	102	R6.7.26
静岡	浜松工場	普通	藤田 俊弘	84	R6.4.3
静岡	浜松工場	普通	山本 勝雄	72	R6.7.1
名古屋	上伊那	普通	高橋 幸幸	91	R6.7.18
名古屋	豊橋	普通	松本 幸雄	93	R6.5.22
名古屋	三河	普通	林 昭三	95	R6.4.4
名古屋	大府	普通	山口 七郎	95	R6.5.2
名古屋	名古屋東	普通	瀬尾 昇	96	R6.5.20
名古屋	新幹線名古屋施設	普通	丹羽 晃	83	R6.8.30
名古屋	名古屋工場	普通	野々村 晃	91	R6.8.27
名古屋	春日井	普通	清水 源三郎	84	R6.4.30
名古屋	東濃	普通	河地 泰夫	86	R6.9.28
名古屋	恵那	普通	安藤 功	86	R6.8.12
名古屋	恵那	普通	市川 美彦	84	R6.7.15
名古屋	恵那	遺族	佐々木 敏子	99	R6.5.27
名古屋	恵那	遺族	市川 芳子	96	R6.6.2
名古屋	中津川	普通	見城 昌道	89	R6.6.27
名古屋	中津川	普通	山本 勝美	93	R6.8.24
名古屋	中津川	普通	梅本 光春	95	R6.8.20
名古屋	四日市	普通	南川 貞夫	79	R6.4.18
名古屋	鈴鹿	普通	宮崎 尚	77	R6.9.12
名古屋	伊勢	普通	梶谷 光雄	99	R6.5.9
名古屋	伊勢	普通	佐波 栄津男	76	R6.9.1

名古屋 Nagoya



6:20発「ひかり630号」で出発式を開催



▲出発式で横断幕を掲げる皆さん



▲記念号外を配布

Backyard ▶ 系統を越えた連携で門出を祝福

運輸・車両・施設・電気的全系統から社員が駆けつけ、横断幕掲出に向けた事前確認を行いました。系統を越えた連携によって列車の運行を支えていることを改めて再確認する機会となり、全員で士気を高めて出発式に臨みました。



栗田結加さん・山本輝隆さん(名古屋駅)



▲お見送り風景



▲出発式に参加した皆さん

Backyard ▶ 大阪名所をデザインした横断幕

大阪の観光名所を図柄に取り入れた当駅オリジナルの横断幕。次、大阪に来た時にはここに行ってみよう!と思っていただけるようなデザインにしています。出発式で掲げ、お客さまをお見送りしました。

坂口万蓮子さん(新大阪駅)



6:00発「のぞみ200号」で出発式を開催

新大阪 Shin-Osaka



乗客の対応



列車ダイヤを確認する荒木さん



パンタグラフ訓練装置を用いて若手に技術指導



新入社員に向けて講義する林さん

荒木 龍弘さん
(東京第二運転所)

◎これまでの経験を後世につなぐ

私の鉄道人生は、国鉄時代の旭川鉄道管理局(北海道)からスタート。広域異動を経て、現在は東海道新幹線の運行に携わっています。これまでの経験を次世代につなげ、これからも東海道新幹線が素晴らしいものであり続けられるよう、尽力していきます。

林 貴行さん
(大阪仕業検査車両所)

◎未来へ向けてフルノッチ

1992(平成4)年に入社し、職人気質な先輩方の薫陶を受けてきた私。今ではそんな私も歴史や技術を伝える側に。これまで以上に安全で素晴らしい東海道新幹線となるよう、粉骨砕身フルノッチ(アッセル全開)で気持ちを奮い立たせて、若手に“鉄道魂”を伝えていきます。



東海道新幹線 開業60周年



10月1日、開業60周年を迎えた東海道新幹線。東京・静岡・名古屋・新大阪の各駅で開催された出発式の様子や、新幹線を支えてきた社員からのメッセージなどについてご紹介します。これからは皆さまの思いをのせて、未来に向けて東海道新幹線は走り続けます。

東京
とうきょう
Tokyo



6:00発「のぞみ1号」で出発式を開催



▲駅社員が作成したオリジナル横断幕



▲感謝の思いをバロで表現した装飾

Backyard ▶ 感謝の気持ちを横断幕に込めて

東京駅では、職場活性化「One STEP」活動チームが横断幕をデザイン。メンバー間で議論を重ね、これまでご利用いただいた多くのお客さまへの感謝の思いを伝えるとともに、60周年にふさわしい華やかなデザインにしました。

魚塚 孝さん(東京駅)



▲駅構内の記念モニュメント



▲駅社員との記念撮影

Backyard ▶ 駅装飾を通して絆を深めた

60周年を祝福するための駅装飾を、営業・輸送・管理の各担当者が力を合わせて制作。小学校での図工授業を思い出し、児童八喜しながらも楽しく活動しました。和気あふいと活動することで仲間意識と絆も深まりました。

杉浦宏夢さん(静岡駅)



静岡
しずおか
Shizuoka



6:22発「こだま804号」で出発式を開催

東海道新幹線を支える THE 仕事人

◎ これからも進化し続ける

普段からルールの背景や技術の根拠を大切にしている業務を進めています。レール・分岐器の管理には特に力を入れており、新幹線技術力No.1競技会では2連覇を達成することができました。60周年を迎えた東海道新幹線とともに私自身も進化していきます。



小野木健一郎さん
(運行課長)



林 健斗さん
(大塚駅電気区 大塚駅設備センター)

◎ 誇りを持って業務に邁進

東海道新幹線開業60周年に立ち会えることができ光栄です。これまで諸先輩方が築き上げてくれた60年の歴史を感じ、身が引き締まる思いです。先輩方に負けぬよう自分の仕事に誇りを持ち、電気設備の保全に取り組んでいきます。

愛知県内の都市部非常口がすべて完成 中央新幹線勝川非常口 新設工事 しゅん功

●中央新幹線推進本部

愛知県内における中央新幹線の路線延長は約24.8kmで、すべてトンネルです。愛知県内の都市部では約5kmおきに4つの非常口を設置。これら非常口は、工事時はシールドマシンの発進・通過・到達の地点となり、営業開始後はトンネル内の換気や異常時の避難等に使用します。

勝川非常口新設工事では、直径約40m、深さ約75mの躯体を構築。国道19号勝川橋のたもとに位置し、周りを工場で囲まれヤードが狭いことに加えて、上空には高圧送電線が通ることによる空領制限がある中、施工計画を施工会社とともに知恵を絞り、スペースの有効活用と近隣工場への影響低減



▲勝川非常口全景

を両立させ、工事を無事に完了することができました。

今後、第一中京圏トンネル新設(名城工区)と第一中京圏トンネル新設(坂下西工区)の各シールドマシンが両側より到達する予定です。



▲工事に携わった皆さん

地元静岡の食・お土産をさらに充実

アスティ三島(北口) リニューアルオープン

●事業推進本部

8月8日、三島駅構内の商業施設「アスティ三島(北口)」を大幅にリニューアルし、新たに5店舗がオープンしました。

今回のリニューアルでは、箱根西麓野菜や御殿場産コシヒカリなど地元静岡の食材や名産を使用した飲食店を誘致し、各店舗とも通常の出入口に加え改札内にもテイクアウト専用窓口を設け、乗り換えの際にも気軽にご利用いただけるようにしました。

11月下旬には、新幹線改札横のギフトキオスクを拡張して、株式会社JR東海リテイリング・プラスの新業態店「PLUSTA」1号店としてリニューアルオープンし、今まで以上に地域の名産品を取り揃える予定です。

今後も、鉄道をご利用のお客さまはもちろん、地域にお住いの皆さまにも「アスティ三島」に足を運び親しんでいただけるよう、ますます便利で地域の魅力が詰まった施設を目指していきます。



▲リニューアルした「アスティ三島(北口)」



▲テイクアウト専用窓口(改札内)

いいもの探訪

I I M O N O T A N B O U

事業推進本部では、当社沿線で愛されている「いいもの」を産地直送でお届けする通販サイト「いいもの探訪」を運営しています。当社と生産者が一体となって地域活性化を目指し、各地に受け継がれてきた文化や伝統を未来へ繋いでいく取組みです。

いいもの探訪 冬の いいもの

いいもの探訪のホームページでは、この時期おすすめの商品をご紹介します。ご家族団らんの場にも、大切な方への贈り物にも喜ばれる逸品を揃えています。

愛知 山本屋総本家 味噌煮うどん

大正14年創業の山本屋総本家の味噌煮うどん。その日の気温、湿度、天気により配合を変えて作る麺と天然熟成した濃厚でコクのある岡崎の八丁味噌をベースにした秘伝のだしが絶妙です。



三重 尾鷲の鯛専門店 おめで鯛赤飯と鯛のうしお汁セット

「おめで鯛赤飯」は三重県産のもち米と鯛中さざげで炊きあげた焼鯛入り赤飯。「鯛のうしお汁」は焼いた鯛の切り身と特製だしつゆのセット。うしお汁と赤飯を合わせて召し上がるのもおすすめです。



「いいもの探訪」ホームページ

<https://e-mono.jr-central.co.jp/shop/e/ewinter/>

冬のいいものの特集ページでは、他にも寒い冬におすすめのいいものを多数ご紹介しています。



「いいもの探訪」でお買い物を楽しんでいただけたら、お得なクーポンプレゼント

[300円OFF!]

いいもの探訪でご購入の際、右記クーポンコードを入力いただくと、1会計から300円OFFとなります。

300円引クーポンコード
ob2501

2025年1月31日ご注文分まで有効。
何回でもご利用可能。
※半角でご入力ください。

※写真はすべてイメージです。

社宅・寮管理人募集!!

J R東海の家族用社宅・社員寮等の管理業務です

募集箇所

・東京地区:ドミトリー横浜仲町台
ドミトリー朝霞、ドミトリー武蔵境
プレミアム品川、プレミアム山梨、
津田沼フラット

・名古屋地区:ドミトリー笠寺、
ドミトリー伊那上郷
60歳以上 ~ 67歳まで

希望年齢

健康状態

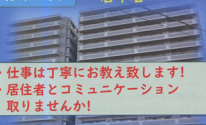
徹夜勤務のできる方

資格経験

不問(但し、J R東海OBで助役
経験者など)

募集人員

若干名

- 
- ・仕事は丁寧にお教え致します!
 - ・居住者とコミュニケーション
取りませんか!



ジェイアール東海不動産株式会社

【応募方法】ご希望の方は、下記連絡先までお電話を。
(東京地区にお住まいの方)

03-4346-2456

担当: 日比野、奥埜

(名古屋地区にお住まいの方)

052-856-7306

担当: 池田、林



文芸

【川柳】

【俳句】

新札を お年玉にと 溜めている
名古屋地本三河支部 加藤哲郎

偶々まで 照らす笑顔の 母の声
名古屋地本大府支部 家田 采

名曲に 心ときめく 若き日々
名古屋地本大府支部 的田博治

立話 一人また増へ 日御伸ぶ
点眼に 口を開けて 山笑ふ
静岡地本清水支部 吉川 武子

初日差す 犬山城の 花頭窓
左義長の 焦がし松枝 屋根に揚ぐ
名古屋地本成金工事務局支部 大友 秀明

【短歌】

好きな道 一途に学び 句想練る
名古屋地本名古屋運輸車両支部 山田 愛

美しく 老いて和んだ 夫婦仲
名古屋地本大府支部 藤井芳雄

初日の出 無事を祈って 手をあわせ
名古屋地本名古屋運輸車両支部 山田 赤子

河津桜の 園き花芽の ほのかかり
春の息吹に 胸らむ境内
静岡地本島田支部 石田正和

妻への感謝 たった一言 「美味いね」
名古屋地本大府支部 嶋田 勇

編集後記

会員の皆さまあけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は、1月1日に能登半島を震源とする大地震が発生し、被災された会員への義援金に対して、皆さまのご協力をいただき日本鉄道OB会連合会を通じてお渡しすることができました。また、十河信二元国鉄総裁とキク夫人を主人公としたNHK朝の連続テレビ小説放浪実現に向けた署名につきましてもご協力をいただきありがとうございます。

2025年カレンダーが、昨年に続きJR東海より会員の皆さま全員へ贈呈されました。既にお手元に届いていることと思います。

本年も会員の皆さまが支部活動に積極的に参加され、また、支部間の交流が活発に行われることを期待したいと思っております。

1. 本日から

日本鉄道OB会連合会の全国大会が、10月17日に東京で開催され、永年OB会活動に貢献された会員に特別功労章、地域や社会に貢献されたインストラクターの会員に表彰状と記念品が贈呈されました。また、皆さまにご協力いただきました「令和6年能登半島地震義援金」につきましても、被災された西日本鉄道OB会及び東日本鉄道OB会各地方本部に義援金の目録贈呈が行われました。

OB会員の新規加入者及び亡くなった会員のお名前を今月の1月号と7月号にご紹介することとしました。1月号は前年度の上期分、7月号は前年度の下期分を掲載します。

2. 地本・支部だより

名古屋地方本部上伊那支部から、2024年の目標「会員増強」「親睦会開催」「支部情報誌発行」3項目を掲げ、特に会員増強では、積極的な勧誘活動を行い、10名(3月2名、4月8名)の新規会員が加入されました。他2項目についても活動を継続さ

れています。半田支部からは、酒好きな仲間8名が「青空さぶ」を片手に、恵那駅で納涼「冷酒列車(明知鉄道)」に車庫、明知駅までの車内で地元特産料理(恵那鶏、こんにゃく等)と冷酒を堪能、夏季・日帰り旅行を開催されました。大塚地方本部からは、恒例秋のレクリエーション「秋の味覚ぶどう狩り」を開催、46名の参加があり、毎年訪れている「千弥楽園」でぶどう狩りや食事会で懇親を図られました。

【リニア・鉄道館でのボランティア】

名古屋地方本部では、OB会員によるボランティア活動の一環として初めて「リニア・鉄道館ガイドツアー」を行いました。お客さまのご要望により、管内各種展示物等のご案内をOB会員が各自の経験を活かして説明を行います。1回あたり約60分。今回2支部4名の会員にご協力いただきました。

今回の活動を他支部の会員皆さまにご協力をいただき、継続していきなと思っています。(石田)



三大都市圏を 一つの巨大都市圏に。

東京(品川)－名古屋、最速40分。

東京(品川)－大阪、最速67分。



リニア中央新幹線

早期開業にむけて全力で取り組んでいます。

詳しくはこちら ▶ <https://linear-chuo-shinkansen.jr-central.co.jp/>



JR OB とうかい

Vol.77 2025年1月

発行/〒453-0801 愛知県名古屋市中村区大曽1-3-16 JR東海リテイリング・プラス敦野ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人/石田 義一 TEL.052-453-7292(FAX兼用)